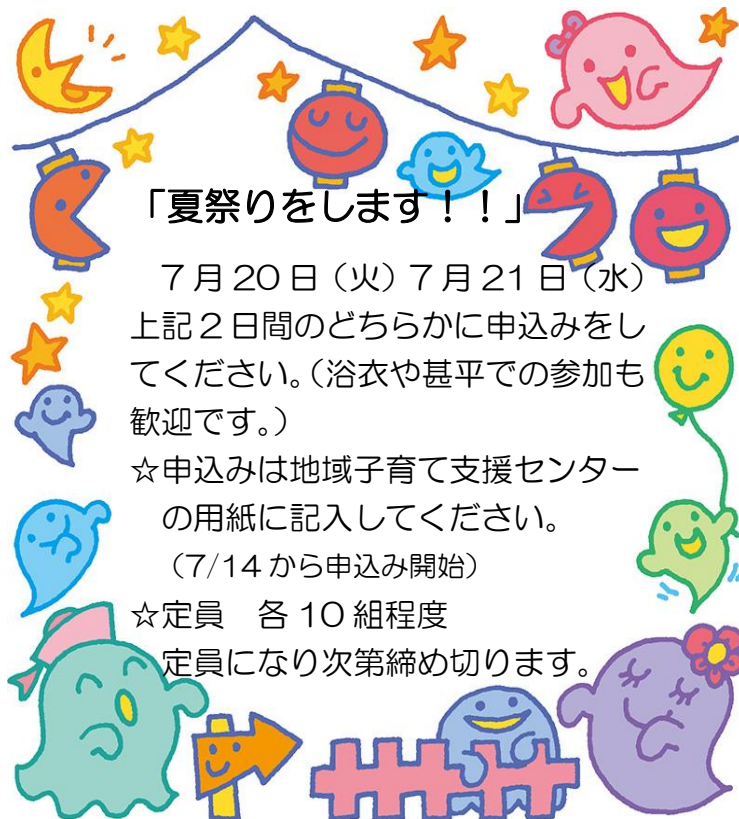


たけのこだより 7月号



梅雨の合間に各子育て支援センターでは、水遊びや戸外遊びを楽しんでいます。
地域子育て支援センターではデッキを開放、戸倉地区子育て支援センターは広い庭の開放、歌津地区子育て支援センターは伊里前保育所のお友達とともに芝生の庭で遊ぶことができます。たくさんの人と触れ合う機会を作りに来てみませんか？



「夏祭りを行います！！」

7月20日(火) 7月21日(水)

上記2日間のどちらかに申込みをしてください。(浴衣や甚平での参加も歓迎です。)

☆申込みは地域子育て支援センターの用紙に記入してください。

(7/14から申込み開始)

☆定員 各10組程度

定員になり次第締め切ります。



6月の作って遊ぼうで「ユラユラかたつむり」を親子でつくりました。7月の作って遊ぼうは「カレンダー作り」です。(7/29予定)

【夏に気をつけたい病気】～手洗い・消毒・うがい・密を避けましょう～

- ① ヘルパンギーナ：夏風邪の一種。急に高熱が出て、のどちんこの横に水泡ができ、つぶれると痛くて、不機嫌になります。のどが痛いので食事はもちろんミルクや水分も嫌がって取らなくなりがちです。乳幼児は脱水症状にも気をつけましょう。
- ② 手足口病：夏風邪。熱は38度くらいですが、口や手、足、おしりの割れ目などに水泡ができます。まれに重症化する場合があるため、医師の受診を。
- ③ プール熱：発熱状態が一週間ほど続き、のどが腫れ痛みを伴い、結膜炎を起こす夏風邪の一つです。感染力が強いため、感染を防ぐためにも、家族のタオルを別にするなど気をつけましょう。
- ④ RSウイルス感染症：本来は秋から冬に見られる病気でしたが、今年度は現在流行中です。発熱や鼻水、咳など風邪症状が出て、ゼロゼロヒューヒューという呼吸音があります。生後6ヶ月未満の乳児は呼吸困難など起こしやすくなるため、早めの受診が必要です。

病気以外でも、子どもの様子に不安になることがありますよね。心配な気持ちは早く解決しましょう。専門の保健師や栄養士の意見も聞けるよう繋いでいきますので、遠慮なく声をかけてください。